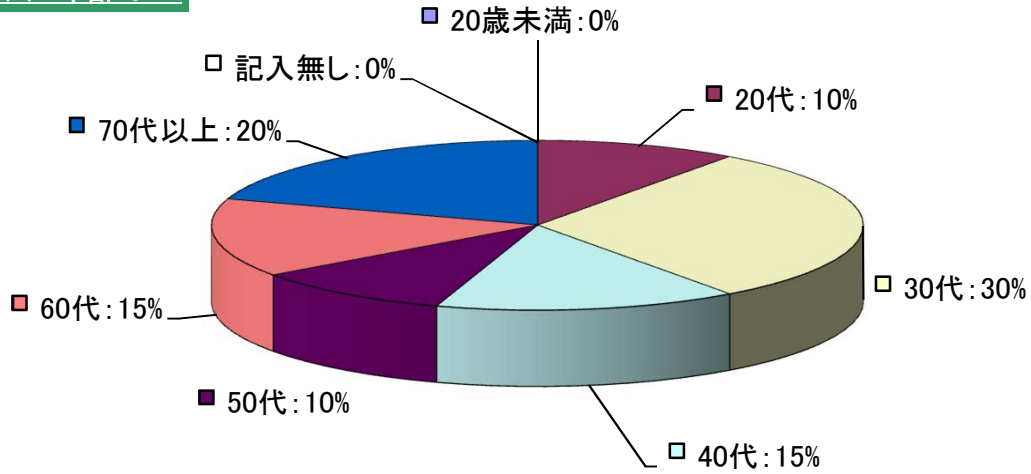


第36回 宮崎海岸市民談義所 アンケート結果

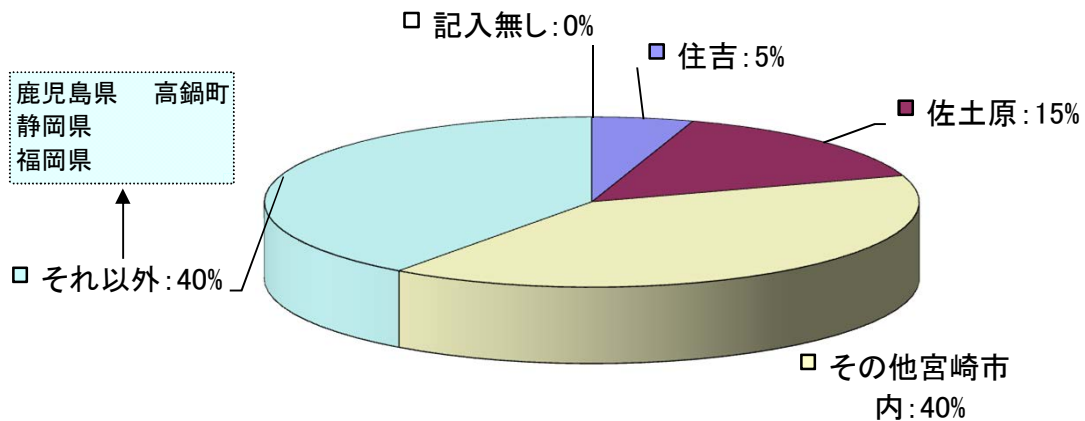
(第36回談義所: 2017年6月30日(金)19時00分~21時00分実施、アンケート回収数: 20)

1. あなたのことについて教えてください

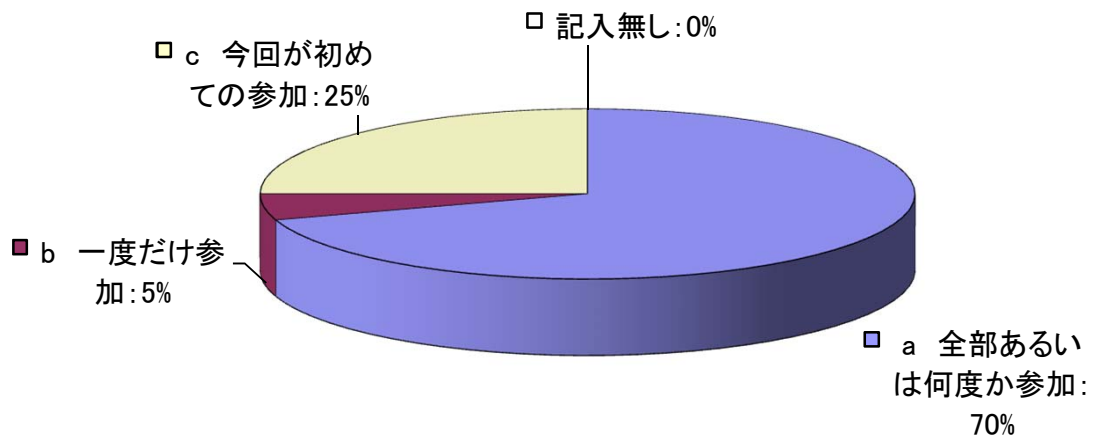
1-(1) 年齢は？



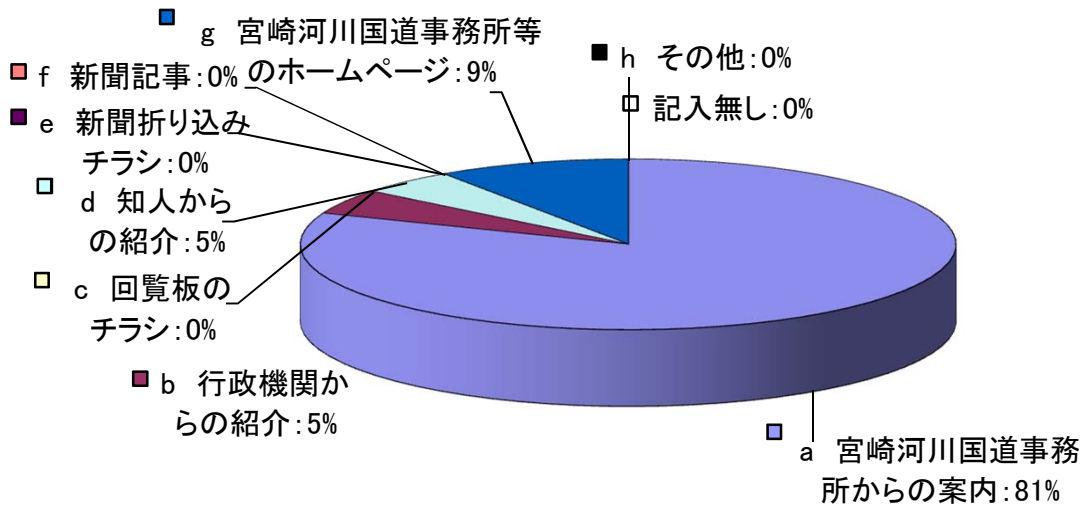
1-(2) 住んでいるところはどこですか？



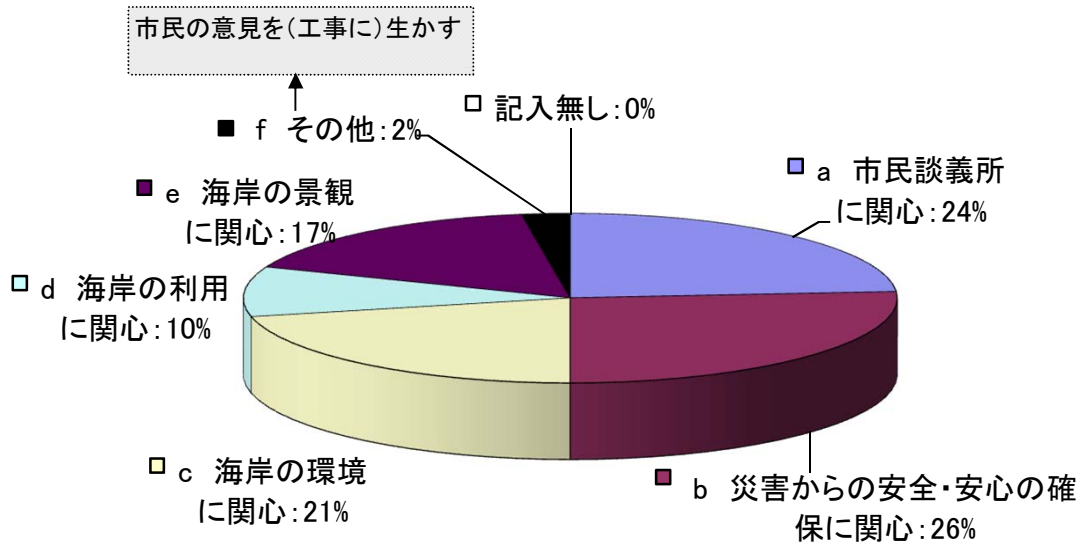
1-(3) これまでに参加したことはありますか？



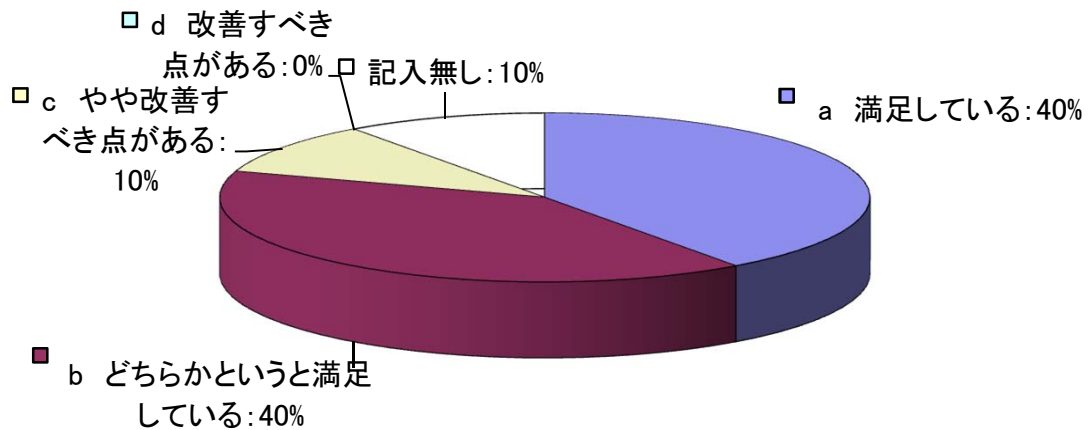
2. 市民談義所を何によって知りましたか？ (複数回答)



3. 今回参加された動機は何ですか？ (複数回答)



4. 今回の市民談義所の満足度は？ (複数回答)



a 満足している(理由)

- ・影響と効果を検証しながら進める事業というのはなかなか難しいものだった。
- ・海岸の現状を確認することができた。ドローン撮影がわかりやすい。
- ・宮崎海岸に関する事業の目的、効果、また市民の考えを知ることができた。
- ・漁業者の意見は興味深かった(貝類が多い)
- ・進め方、説明、良いと思います。
- ・説明が良い
- ・スタッフの対応が良い
- ・説明がわかりやすかった。

b どちらかというと満足している(理由)

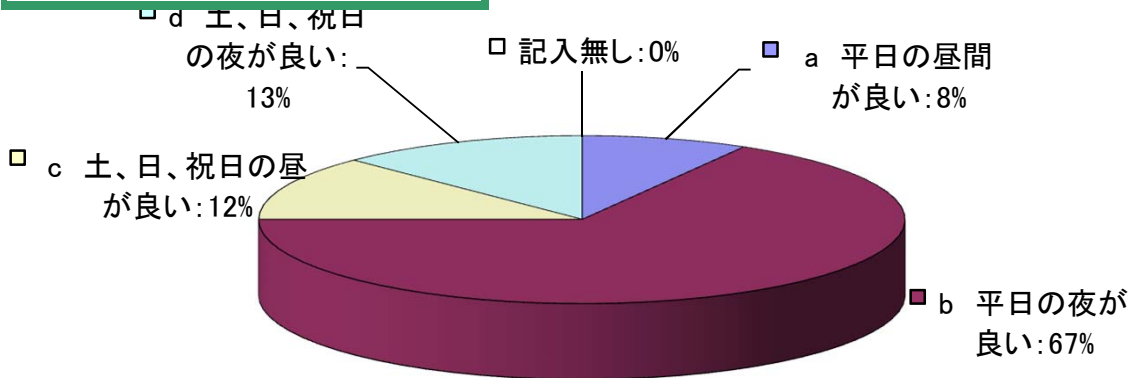
- ・参加者が減少している。
- ・初めて参加した。事業の内容を知ることができた。
- ・市民の意見が聞けて参考になった。
- ・いろいろ勉強になっています

c やや改善すべき点がある(提案)

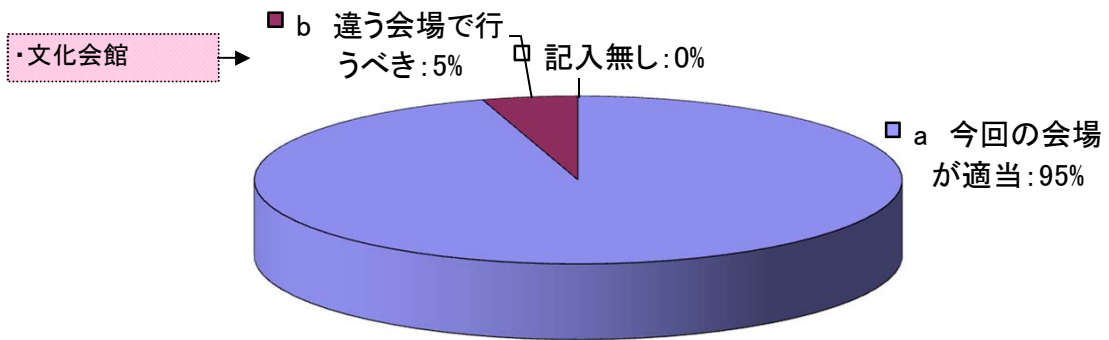
- ・発想を多面的にする
- ・反対意見が少な過ぎる。喜んで反論意見を歓迎せよ。

5. 市民談義所の運営に関して

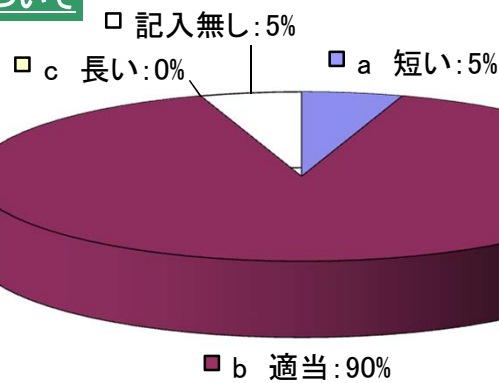
5-(1) 実施する曜日と時間について (複数回答)



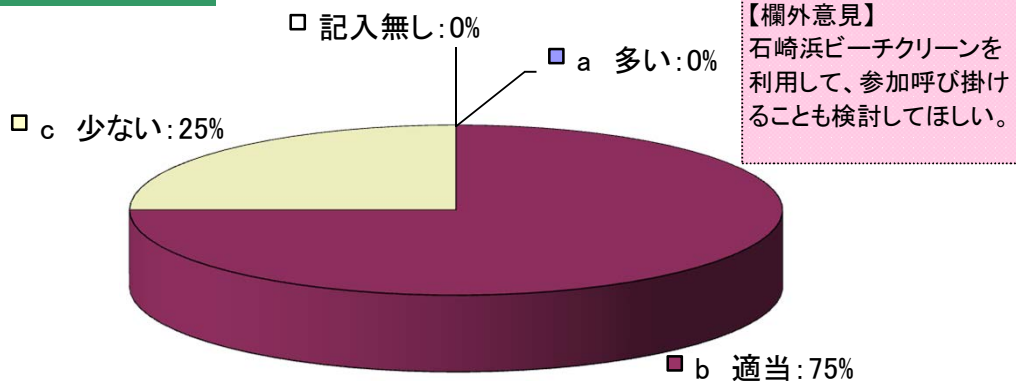
5-(2) 会場について



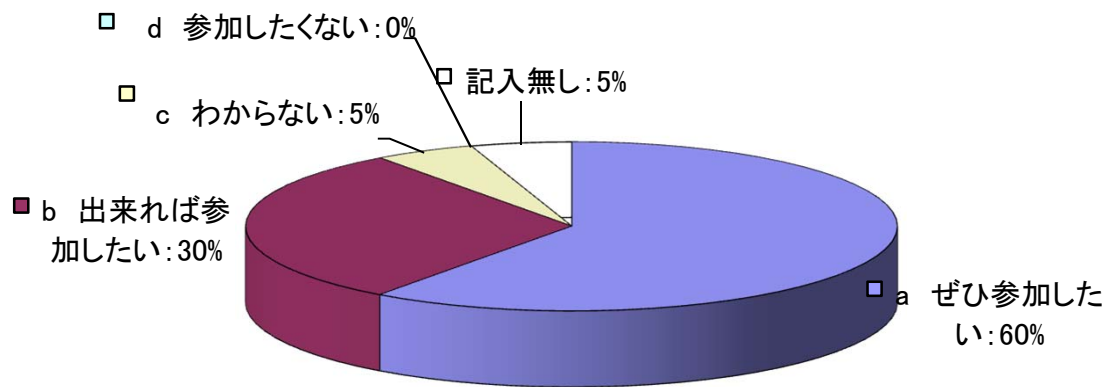
5-(3) 時間の長さについて



5-(4) 参加人数について



6. 次回、市民談義所への参加の意向



7. 次回以降の市民談義所で、談義したいテーマ等

- ・着色+等高線の平面図(突堤周辺)に目標とする、着色+等高線を入れると比較できると思います。
- ・突堤状況について(今後の形状案、景観について)
- ・養浜に依存するだけでなく、近くから砂丘の砂を利用する案(以前提案しています)
- ・効果検証の結果と砂幅50m確保の見通し
- ・P21の資料について、P20のように補助突堤①、②と一緒に撮影した方が分かりやすかったと思います。
- ・復元50m工事に着工移行(実施が遅れている)
- ・港湾当局からの現在迄の進捗を発表報告

8. その他、市民談義所の進め方等についてのご意見

- ・このままで良いと思う
- ・進め方には問題がないと思っています。
- ・コーディネーターの進行による議論はテーマから外れず、スムーズに展開され非常に良かった。
- ・他の海岸での資料があれば参考にしたい。
- ・レストハウス前150m突堤後横の養浜実施の意味と結果の報告がなかった。
- ・長年、釣り、サーフィンしている人に聞くことも必要。(調査する)
- ・砂がついている理由